

出場予定選手							(成績は9月29日現在)								
地区	級別	選手名	出身	期別	脚質	直近得点	地区	級別	選手名	出身	期別	脚質	直近得点		
Sの部	S5	郡司 浩平	神奈	99	自在	116.78	近畿	S1	藤井 昭吾	滋賀	99	自在	102.84		
	S5	南 修二	大阪	88	差	114.12		S2	佐野 梅一	京都	78	差	90.67		
	S1	竹内 智彦	宮城	84	差	104.48		S2	木村 直隆	兵庫	86	差	96.26		
	S1	山崎 芳仁	福島	88	差	106.93		S2	小谷 実	京都	93	差	94.25		
	S1	渡部 幸訓	福島	89	差	114.53		S2	佐山 寛明	奈良	113	自在	98.82		
	S1	菅田 孝道	宮城	91	自在	115.74		S2	貴志 修己	和歌	117	先捲	102.20		
	S1	小松崎大地	福島	99	自在	107.09		S2	石塚慶一郎	和歌	119	自在	104.40		
	S2	開坂 秀明	青森	79	差	97.45		S2	村上 翔馬	兵庫	123	先捲	96.39		
	S2	谷津田将吾	福島	83	差	94.12		S2	南部 翔大	大阪	125	先捲	102.83		
	北日本	S2	山崎 将幸	宮城	92	差		101.38	中国	S1	桑原 大志	山口	80	差	108.91
S2		渡辺 正光	福島	95	差	95.86	S1	清水 裕友		山口	105	自在	113.47		
S2		三浦 翔大	宮城	98	差	96.71	S1	取鳥 雄吾		岡山	107	捲先	112.30		
S2		木村 弘	青森	100	先捲	101.17	S1	町田 太我		広島	117	先捲	110.55		
S2		伊東 翔貴	福島	100	自在	101.51	S1	太田 海也		岡山	121	先捲	117.30		
S2		後藤 悠	岩手	115	捲先	96.48	S2	簡井 敦史		岡山	85	差	105.76		
S2		照井 拓成	岩手	115	自在	102.28	S2	山下 一輝		山口	96	差	96.94		
S2		五十嵐 綾	福島	121	先捲	95.31	S2	隅田 洋介		岡山	107	差	96.00		
S1		長島 大介	栃木	96	差	108.46	S2	佐伯 亮輔		岡山	113	先捲	97.56		
S1		小林 泰正	群馬	113	自在	112.72	S2	渡口 勝成		山口	119	先捲	103.03		
関東	S1	佐藤 礼文	茨城	115	差	108.77	S2	黒瀬浩太郎	広島	123	先捲	102.76			
	S1	寺沼 拓摩	東京	115	自在	103.57	S2	角 宗哉	山口	125	先捲	103.07			
	S2	佐藤 真一	東京	79	差	94.77	S2	猿樂 楓樹	岡山	127	先捲	106.20			
	S2	鰐淵 圭佑	群馬	90	差	95.42	S1	小倉 竜二	徳島	77	差	110.34			
	S2	岸澤 賢太	埼玉	91	差	100.13	S1	木村 隆弘	徳島	91	差	108.57			
	S2	古川 尚耶	栃木	92	差	97.19	S1	山形 一気	徳島	96	差	106.96			
	S2	西村 行貴	東京	92	差	96.88	S1	小川真太郎	徳島	107	自在	108.86			
	S2	城 幸弘	山梨	96	差	95.59	S1	松本 貴治	愛媛	111	自在	114.50			
	S2	志村 龍己	山梨	98	差	102.44	S2	大崎飛雄馬	愛媛	88	差	97.50			
	S2	一戸 康宏	埼玉	101	捲先	98.47	S2	山中 貴雄	高知	90	差	97.87			
関東	S2	岡田 亮太	東京	117	先捲	94.86	四国	S2	坂田 章	高知	93	差	97.86		
	S2	橋本 壮史	茨城	119	先捲	102.95		S2	高市 訓但	愛媛	97	差	96.75		
	S2	小池 千啓	栃木	119	先捲	95.09		S2	掛水 泰範	高知	98	差	103.88		
	S2	浮島 知稀	群馬	123	先捲	96.03		S2	野村 典嗣	愛媛	109	差	92.83		
	S2	熊崎 麻人	埼玉	123	自在	98.16		S2	外田 心斗	愛媛	115	先捲	105.28		
	S2	森田 一郎	埼玉	125	先捲	108.80		S2	室井蓮太郎	徳島	121	自在	109.18		
	南関東	S1	福田 知也	神奈	88	差		98.68	九州	S1	小川三士郎	徳島	125	先捲	100.60
		S1	佐々木 龍	神奈	109	差		110.29		S1	山田 英明	佐賀	89	差捲	113.59
		S1	渡邊 雅也	静岡	117	自在		110.30		S1	上野 優太	熊本	113	差	108.71
		S2	伊勢崎彰大	千葉	81	差		99.90		S1	岩谷 拓磨	福岡	115	自在	106.21
S2		五十嵐 力	神奈	87	差	93.38	S1	原井 博斗		福岡	115	差	107.53		
S2		大塚 玲	神奈	89	差	98.37	S1	東矢 圭吾		熊本	121	先捲	103.84		
S2		田中 晴基	千葉	90	差	102.21	S2	牧 剛央		大分	80	差	99.08		
S2		川越 勇星	神奈	111	自在	101.77	S2	合志 正臣		熊本	81	差	96.80		
S2		出澤 拓也	神奈	111	差	93.95	S2	山口 貴弘		佐賀	92	差	100.19		
S2		長田 龍拳	静岡	117	先捲	103.79	S2	佐々木翔一		佐賀	93	差	98.08		
中部	S1	川口公太郎	岐阜	98	差	103.75	近畿	S2	松尾 透	福岡	96	差	100.16		
	S1	血屋 豊	三重	111	自在	104.61		S2	市橋司優人	福岡	103	自在	102.79		
	S1	森川 大輔	岐阜	92	差	103.68		S2	原口 昌平	福岡	107	捲先	105.03		
	S2	谷田 泰平	岐阜	93	差	95.36		S2	瀬戸 晋作	長崎	107	差	98.85		
	S2	栗山 和樹	岐阜	125	捲先	107.11		S2	平尾 一晃	長崎	111	捲先	101.65		
	S2	佐藤 大地	三重	125	先捲	94.57		S2	長松 空吾	大分	123	捲先	95.87		
	S1	村上 博幸	京都	86	差	110.18		S2	阿部 英斗	福岡	125	捲先	105.25		
	S1	三谷 将太	奈良	92	差	110.69									



S1 105期 山口

清水 裕友



S1 80期 山口

桑原 大志



S2 119期 山口

渡口 勝成



S2 96期 山口

山下 一輝



S2 125期 山口

角 宗哉



S2 125期 山口

角 宗哉

頑張れ、地元勢!

バンクに響く地元の意地！勝利への熱き走りに声援を送ろう。栄冠をつかみ取るその瞬間を、見逃すな！



S1 113期 群馬

小林 泰正



S1 89期 福島

渡部 幸訓



S2 125期 岐阜

栗山 和樹



S1 117期 静岡

渡邊 雅也



S1 107期 岡山

取鳥 雄吾



S1 92期 奈良

三谷 将太



S1 89期 佐賀

山田 英明



S1 77期 徳島

小倉 竜二



S1 91期 宮城

菅田 孝道



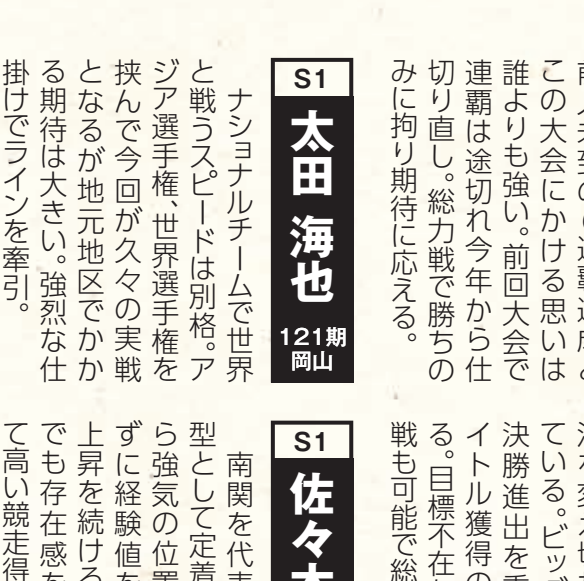
S1 117期 広島

町田 太我



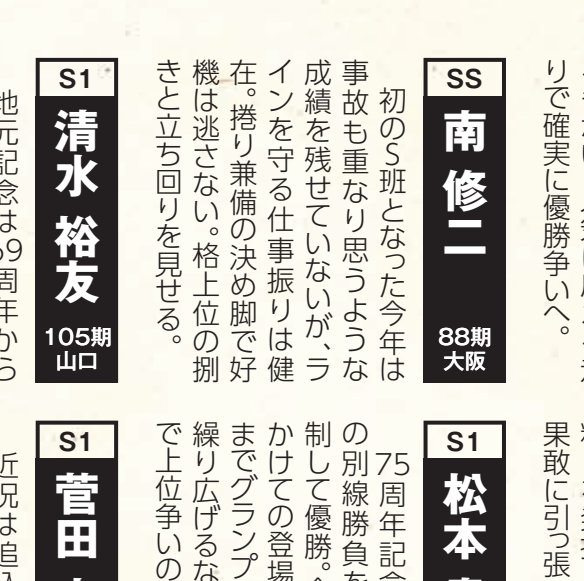
S1 121期 岡山

太田 海也



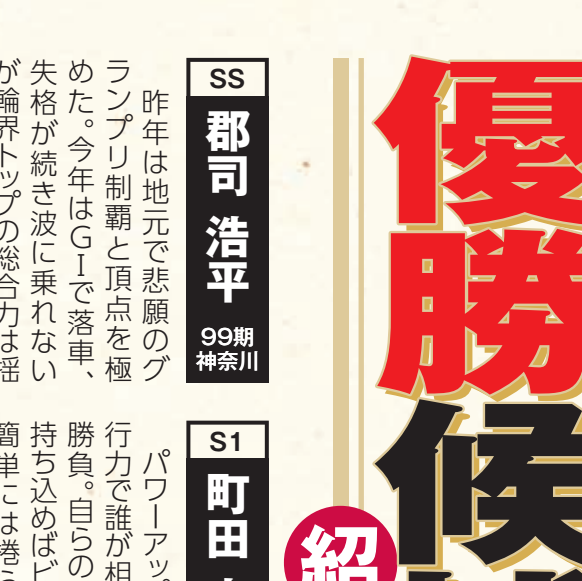
S1 109期 神奈川

佐々木 龍



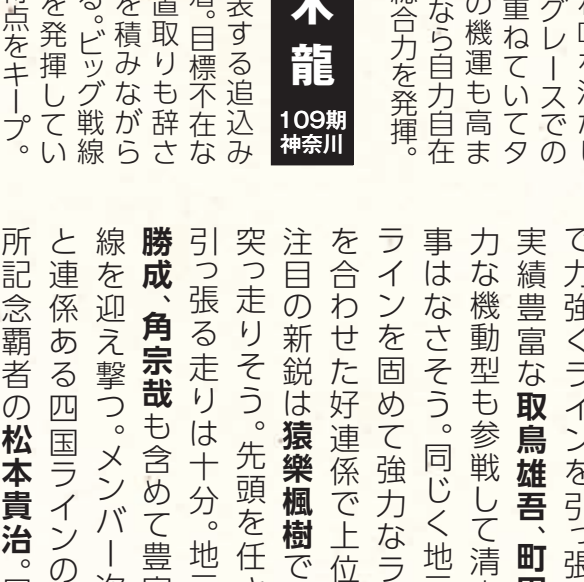
SS 99期 神奈川

郡司 浩平



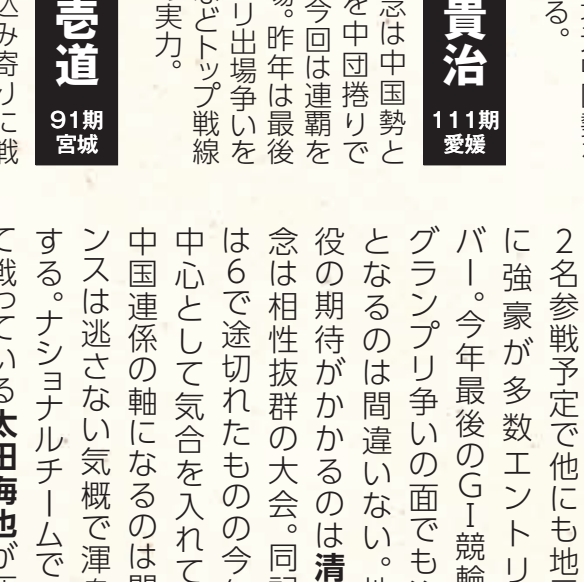
SS 88期 大阪

南 修二



S1 105期 山口

松本 貴治



S1 111期 愛媛

松本 貴治



SS 99期 神奈川

郡司 浩平



S1 117期 広島

町田 太我



SS 88期 大阪

南 修二



S1 111期 愛媛

松本 貴治



S1 91期 宮城

菅田 孝道



S1 91期 宮城

菅田 孝道



S1 109期 神奈川

佐々木 龍



S1 109期 神奈川

佐々木 龍

V 展望

競輪界のトップスターが集結!!

リニューアルした新バンクでは2度目の記念開催となる防府競輪開設77周年記念、周防国府杯争奪戦は10月31日に熱戦の火がたが切つて落とされる。S級S班が2名参戦予定で他にも地元中国勢を筆頭に強豪が多数エントリーの豪華メンバー。今年最後のG1競輪祭に向けても、グランプリ争いの面でも注目のシリーズとなるのは間違いない。地元バンクで主役の期待がかかるのは**清水裕友**。地元記念は相性抜群の大会。同記念の連覇記録は6で途切れたものの今年も優勝争いの中心として気合を入れての参戦となる。中国連係の軸になるのは間違いなく、チャンスは逃さない気概で渾身の走りを披露する。ナショナルチームで世界を股にかけて戦っている**太田海也**が圧倒的な機動力で力強くラインを引っ張る。過去の連係実績豊富な**取鳥雄吾**、**町田太我**と更に強力な機動型も参戦して清水が目標を欠く事はなさそう。同じく地元の**桑原大志**がラインを固めて強力なラインを形成。息を合わせた好連係で上位独占を目指す。注目の新鋭は**猿樂楓樹**で勢いそのままに突っ走りそう。先頭を任せられれば果敢に引っ張る走りは十分。地元で気合の**渡口勝成**、**角宗哉**も含めて豊富な機動力で別線を迎え撃つ。メンバー次第では中国勢と連係ある四国ラインの中心は、前回当所記念覇者の**松本貴治**。屈指の総合力で

ラインのどの位置でも高いレベルで役割をこなす。リーダーの**小倉竜二**が率いる徳島勢は**小川真太郎**、**室井蓮太郎**、**木村隆弘**、**山形一気**と好脚揃い。共同通信社杯で曲者振りを発揮した室井の動きが鍵を握りそう。外田心斗も一撃を秘めている。中国、四国勢の前に立ち塞がるのは南関と関東勢。昨年のグランプリ王者は**郡司浩平**。今年は勝負所での落車、失格が相次いで決してリズムが良いとは言えないが、自力でもマーク戦でも高いレベルでこなす総合力は屈指の存在で、断然の実績が光る。いかなる展開にも対応して確実に優勝争いへと進出。神奈川同県でマークの**佐々木龍**がワンツー決着へ。自力自在の立ち回りで成長して来た**渡邊雅也**も南関にとつて貴重な戦力。関東は、**小林泰正**が展開に応じた攻めでラインを牽引する。栃木の**長島大介**、**佐藤礼文**に、**森田一郎**、**寺沼拓摩**の埼玉勢も加わり一致団結となれば更に厚みは増す。北日本は強力な先行型が不在だが、**菅田孝道**が展開に応じた立ち回りから上位進出へ。切れ味抜群の差し脚で突っ込みを狙うのは**渡部幸訓**。実績ある古豪は**山崎芳仁**。メンバー的に**小松崎大地**が先頭で奮闘も十分。近畿のS班は**南修二**。今シリーズは同地区の強力機動型が不在で自力も視野に入れての総力戦か。前々自在の立ち回りで貫禄を示したい。**村上博幸**、**三谷将太**とトップで活躍を続ける巧者も存在感を発揮しそう。昇級間もない静岡記念で決勝進出の**石塚慶一郎**は器用な立ち回りが持ち味だが、先頭を任されて積極的な仕掛けもあるか。九州勢をまとめるのは**山田英明**。岩谷拓磨、東矢圭吾、原口昌平、阿部英斗と揃った機動力を駆使して結束力で別線に立ち向かう。好展開に持つて行けば山田が確かな決め脚を発揮して、**原井博斗**、**上野優太**らで固める。中部勢は**血屋豊**と**栗山和樹**が混戦を誘い一